

「高次脳機能障害ポケットマニュアル Pocket Manual of Cognitive Rehabilitation」(第2版)を上梓しました

2005年12月に「高次脳機能障害ポケットマニュアル」(第1版)を上梓し、多くのリハスタッフ、リハ看護師、PTOTSTの学生さんに利用されてきました。この間、第1版は6刷を重ねて、その度に新しい概念と文献の追加などの修正を行ってきました。

この度、高次脳機能障害に対する拠点病院の整備など国の施策も変化したことなども踏まえて、記憶障害、前頭葉障害(遂行機能障害)、社会的行動障害などに関する新しい知見とリハビリテーションの考え方、神経心理検査(Iowa Gambling課題、Kohs立方体組み合わせテストの病巣別特性など)の新しい知見などを取り入れて、第2版を上梓しました。広くリハビリテーションと看護の現場で利用できるバージョンとなっています(定価2000円)。

(2011.3.20. 原 寛美)

